



第3回 森林と人シンポジウム

里山は、未来へ贈る宝の山。

◎基調講演

「自然を利用した健康づくりとその医学効果」

講師：鏡森 定信 氏

【富山大学名誉教授 日本温泉気候物理医学会理事・副理事長】

◎シンポジウム

「現代社会における里山資源の持続的な活用」

2011年2月22日(火)

13:30~16:30 入場無料

富山国際会議場 メインホール

第3回 森林と人シンポジウム

—— 里山は、未来へ贈る宝の山。 ——

きんたろう倶楽部は、富山の自然を愛し、守り、未来の子どもたちのために、生物多様性を維持し、森林整備や人材育成、森を活用した癒し・健康づくり、里山を活用した教育などを行っています。今回はきんたろう倶楽部のNPO法人化を記念し、シンポジウムを開催します。皆さま是非お越しください。

主催：きんたろう倶楽部

共催：アースティとやま実行委員会、富山市ファミリーパーク

後援：富山県、富山市、三井物産株式会社、富山県教育委員会、

富山市教育委員会、富山県森林組合連合会、

とやまの森づくりサポートセンター、(財)とやま環境財団、

北日本新聞社、富山ESD講座委員会、悠久の森実行委員会、富山大学、

富山国際大学、富山県立大学、富山短期大学、(財)富山市体育協会、

(社)全日本ノルディック・ウォーク連盟、富山産業医学推進センター、

環境省中部地方環境事務所

※このシンポジウムは、「三井物産環境基金」の助成を受けています。

プログラム

13:30 開会

13:45 基調講演「自然を利用した健康づくりとその医学効果」

鏡森定信氏【富山大学名誉教授】

14:45 休憩

15:00 シンポジウム「現代社会における里山資源の持続的な活用」

- ・現代社会における里山の資源活用（健康、福祉、医療、スポーツなど）
- ・残すべき資源および文化（資源活用と生物多様性など）
- ・地域で連携した里山の資源活用（学校教育、科学的検証）
- ・持続させるための里山活用（人材育成、経済システム等）

○アドバイザー

鏡森定信氏【基調講演者 富山大学名誉教授】

○シンポジスト

山本茂行氏【きんたろう倶楽部副会長】

九里徳泰氏【冒険家、富山県立大学工学部環境工学科教授】

加藤佳子氏【富山市古沢小学校校長】

本田恭子氏【アースティとやま実行委員会会長】

16:30 閉会のことば

プロフィール



【鏡森 定信】（かがみもり きたのぶ）
昭和48年～54年金沢大学医学部勤務、昭和55年より富山医科薬科大学勤務。現在富山大学名誉教授、日本温泉気候物理医学会理事・副理事長。日本テレビ「世界一受けたい授業」に人気講師として出演。



【山本 茂行】（やまもと しげゆき）
1982年、富山市ファミリーパーク建設計画へ参画。動物園事業だけでなく地域に根ざした事業や里山をテーマに取り組む。05年富山市ファミリーパーク園長となり、10年より社団法人日本動物園水族館協会会長に就任。きんたろう倶楽部副会長。



【九里 徳泰】（くのりのりやす）
学生時代に冒険活動を始め世界80カ国を取材。中央大学大学院総合政策研究科修了、同大助教授を経て、09年富山県立大学工学部環境工学科教授に。専門は環境経営学、環境教育論、観光学。



【加藤 佳子】（かとう よしこ）
1977年富山大学教育学部を卒業し、川崎市立南野川小学校を経て富山市の教員となる。現在、古沢小学校校長および富山市小教研社会科部長。富山市ファミリーパークと連携し、「わくわくたんぼ、子どもしゅうく、里山今昔」などを推める。



【本田 恭子】（ほんだ きょうこ）
1998年「環境教育ネットワークとやまエコひろば」を設立。環境教育の普及と市民参加による地域づくりをめざし、森づくり・まちづくりなどのワークショップを多数実施。03年からアースティとやま実行委員会会長。



第3回 森林と人シンポジウム申込書

2011年2月22日(火) 13:30~16:30

右の枠内にご記入の上、FAXまたはメールでお申込ください。グループでの参加は代表者の氏名のみ記入し、グループの参加人数をお書きください。

※当日受付歓迎

FAX:076-434-1316

info@kintaroclub.net

申込み締切
2月15日(火)

フリガナ	
氏名	
連絡先 TEL ()	年齢 歳
お住まいの市町村	参加人数 (代表者含む) 名